



上尾市議会議員 上尾に活力・地域力

深山たかし

深山たかし後援会
上尾市大字上1774-7
776-0575
fukayama-sov@jcom.home.ne.jp
ホームページは検索サイトから”深山たかし”で閲覧
できます

議会リポート

健康が一番!

診療費は家計にも大きな負担

国民健康保険「医療費・疾病分析」資料を調べたところ、上尾市で平成二十年十月単月の国保から支払われた診療費の合計は十一億五千万円でした。分類別診療費を多い順に上げると、悪性新生物・一億七千万、歯科・一億二千七百万、高血圧性疾患・八千二百万、となり、腎不全、糖尿病が次に続きました。

別の結果では、地域別に特徴が見られ、データとしては非常に興味深く拝見しました。詳しい分析が必要ですが、市民の健康意識を高め、生活習慣に起因した疾患を予防することが、結果的に税負担を軽減し、生活の質も向上させる効果があるのではないかと強く感じました。私は今回、上尾市の健康福祉施策について質問し、計画策定において、市民の健康調査を実施し、市民の健康増進計画は、全ての市民が健やかで心豊かに生活出来る上尾市を目指しています。共通の願いは、健康で長生きが出来ること。私は、健康増進計画は、上尾市の核となる施策になり得ると考えております。

プレミアム付き商品券発行

上尾市では一割お得な「プレミアム付商品券」を「アツピースマイル商品券」と命名し、有効期間六月九日〜八月二日で発行します。一冊一万円（額面千円の共通券九枚と専用券二枚を合わせた十一枚綴り）商品券は「アツピースマイル商品券加盟店」の Postar が目印の店舗で利用出来ます。

商品券はお一人様十冊まで購入出来ますが、複数回の購入も可能です。詳しくは「あびお」及び、「広報あびお」四月号参照

図書館行政

上尾市は、市民一人当たりの図書購入費が百三十円です。埼玉県平均が百六十八円。全国的に比較しても人口二十万人〜三十万人の都市平均が五百八十六円四角となっています。

国語力向上

県下でも上尾市の図書購入費は、低いグループに属している他、図書館本館をはじめ、図書館行政の改善箇所も多く見られ、私は、以前より早急な整備計画立案を要望しております。

自分の気持ちを言葉や文章に顕せなかつたり、人の話を理解出来ない子供達が増えていることから、質問をしてみました。

全国学力・学習状況調査をはじめとする各種学力調査結果によれば、上尾市内の小中学校の基本的な国語力は、全国平均を上回るレベルであると言えます。

しかし、各領域や観点別に分析をすると、若干の課題が認められることから、知的活動やコミュニケーション・感性の基盤である国語力の育成と、実生活に生きて働く言語能力の向上を目指して取り組みを行うそうです。

「上平地区の基盤整備について」

道路整備

上新梨子地区の皆様より要望のありました**消防署上平分署前道路**の舗装工事が行われました。平成二十一年度は、第一団地から上新梨子集会所までの区間の整備が予定されています。



凸凹がなくなり振動も軽減した道路



降雨時には道路冠水が気がりです

上新梨子集会所から上平小学校に向かう道路の側溝整備を、平成二十一年度は測量から開始の予定です。

上平小学校の裏手にある市道三〇二一七号線の側溝が崩れかけており、舗装排水工事をお願いしたところ、綺麗に整備されました。



路肩も平坦になり通行も楽になった道路

集会所整備

区民の悲願でありました宮の下集会所が竣工し、綺麗で使いやすい施設に生まれ変わりました。

〔三月二十五日・竣工式〕



上平第二地区まちづくり委員会

緑豊かな上平地域も急激な宅地化が進む一方で、基盤整備が追いついていない現状がありますことから、質問を致しました。

「上平第二地区」は、現在施行中の上平第二特定土地区画整理事業地区の北側に位置し、区画整理という整備手法で面的整備を図る地区である「区画整理推進予定地区」に位置付けられたところです。

しかしながら、この指定から三十八年を経過し、地域の実情も、社会的な背景も大きく変わってきているのも事実でございます。そのような中、公共下水道の整備等を含む「居住環境整備について」の要望を、アンケート実施当時の区長さんを中心として組織された「上平第二地区まちづくり委員会」よりいただきました。

この要望を受け、市とし

ては、区画整理事業実施の可否の再検討をするともに、区画整理事業によらない街づくりについても、同委員会と一緒に検討していきたいと考えています。地区内では、下水道整備もさることながら、防災、防犯、高齢化など様々な課題があり、それらを含む、地区内全体の街づくりとして広義的な視点で検討していく必要性を痛感しています。昨年十一月には、同委員会において、現状の道路状況や宅地開発状況など、各事務区の課題を共通の認識とするための地区内調査を実施しました。その中においても、下水道のみならず、狹路道路による通学の危険や緊急車両の進入不可地区、緑地の減少など様々な課題が浮き彫りとなり、議論されました。

今後、地区の皆様と一緒に勉強会や意見交換を重ね、時代に即した地区のあり方を考え、上平第二地区のまちづくりを決定してまいります。●三月の一般質問では、商工施策・上平地区の基盤整備・教育問題・健康福祉の四項目を質問致しましたが、どれも内容が膨大で、焦点が絞りきれませんでした。その点は、深く反省したいと思っております。●孤独死問題では、上平地区の方より取り上げて欲しいと要望もありました。高齢化が進む中で、地域から孤立してしまう方がいらっしゃるやいます。今後、仕組みづくりを考えて行かなければなりません。●平成二十一年度当初予算は、景気悪化の影響から法人市民税が三十%も落ち込む予算組となりましたが、地域の皆様のご要望を伺いながら、安心した市民生活を送れる上尾市にしていきたいと考えております。●従来から私が提言してまいりました事柄も実現しつつありますので、引き続きご支援ください。

編集後記

市政に対するご要望がございましたら、ご連絡ください。